



港区立中之町幼稚園 10月 園だより

教育目標

- ・げんきな子
- ・かんがえる子
- ・なかよくする子
- ・がんばる子



令和5年9月28日
港区立中之町幼稚園
園長 大橋 美都子

体を動かす楽しさ

園長 大橋 美都子

いつまでこの暑さが続くのだろうか？とも思いますが、それでも少しずつ秋めいた雰囲気を感じられるようになってきました。子どもたちは新しい園庭にもすっかり慣れてきて、固定遊具に挑戦したり、コオロギやバッタを捕まえたり、池のメダカやヤゴを眺めたり、雑草を摘んだりして楽しんでいます。鬼ごっこやドッジボールをする姿も見られるようになりました。

数年前、ある地域の研究チームの調査では、コロナ前とコロナ禍での幼児の運動能力（ソフトボール投げ、25m走、立ち幅跳び）のデータを比較した結果、3、4、5歳児ともソフトボール投げのデータが低下していたと発表しました。コロナ禍の影響で、様々な活動が制限されたことが一因ではないかと分析されています。ソフトボール投げは、「巧緻性（自分の体を思うがままに動かす）」という体の動きを調整する力を示しています。コロナの影響だけでなく、そもそも「ボールを投げる」ことのできる場や環境が少なく経験しづらいのかもしれませんが、先日、本園でも5歳児宇宙組がソフトボール投げの測定を行いました。投げる手と同じ側の足を出す幼児が多いことが目立ち、経験が多い幼児とそうでない幼児の差が大きいと感じました。幼児期に身に付ける基本的な動きとして「体のバランスをとる動き」「体を移動する動き」「用具等を操作する動き」に分けられ全36の基本動作も示されています。園では遊びを通して多様な動きを獲得できるよう日々活動や環境を工夫しています。幼児期に体を動かすことが楽しいと感じ、望ましい運動・生活習慣を身に付けることは、生涯にわたる運動習慣や健康の基礎となる重要なことです。

赤坂学園の校庭から、小学生や中学生の運動会の練習の様子が聞こえてくるようになりました。昨年にはなかった新しい光景で、興味津々でフェンス越しに眺めています。たくさん刺激を受け、10月の運動会では、一人ひとりが楽しく体を動かしている姿を見ていただければと思います。

なかの町幼稚園より宇宙組、うさぎ組のみなさんへ
はじめまして。
なかの町幼稚園です。
なかの町幼稚園より宇宙組のみなさんへ、幼稚園の運動会
プログラムが完成しました。チャレンジして読んでください。
楽しみながら読んでください。
宇宙組のみなさんへ、幼稚園の運動会
プログラムが完成しました。チャレンジして読んでください。
楽しみながら読んでください。
なかの町幼稚園より宇宙組、うさぎ組のみなさんへ



宇宙組に筋肉モリモリの『中之（なかの） きんにくくん』から「こんなことできるかな？」というチャレンジの手紙が届きました。様々な動きにトライ中！

校庭で小学生・中学生が運動会の練習をしている様子を見学する地球組。かっこいいね！自分たちも体育館に行って走ったり跳ったり投げたりして楽しんでいます。太陽組も体育館デビューをしました！